



## 第2187回 第二十二回例会 (2010年12月9日)

- ☆ 点鐘
- ☆ ロータリーソング斉唱 第2週 我等の生業
- ☆ 四つのテスト唱和
- ☆ 会長報告 蔭山好信会長
- ☆ 幹事報告 稲垣功一幹事
- ☆ 委員会報告
- ☆ 本日の卓話 小林一好パスト会長
- ☆ 謝辞 蔭山好信会長
- ☆ 出席・スマイル報告
- ☆ 点鐘



### ★ 会長報告 蔭山好信会長

先週は堅い話でしたので、今週はいささかトーンダウンした話にしたいと思います。

落ち葉も積もりいよいよ晩秋から初冬といった趣が強まってまいりましたが、この季節になりますとカモやサギ、オシドリ達は水辺に集まってきて、群れを形成し、カップルを作ります。水城公園においてもよく見かけられる風情であります。とりわけオシドリのオスとメスとがつかいで水辺にたたずむ姿がほほえましく、この姿を例えて仲の良い夫婦をオシドリ夫婦と呼んでいることは、忍藩である行田では著名なことであります。この中にもオシドリ夫婦と呼ばれている人がいるのではないのでしょうか。また4字熟語にも「鴛鴦之契」という言葉がありまして、鴛はオシドリのオス、鴦はオシドリのメスですが、夫婦仲良く永久に連れ添うという約束を示しており、結婚式の色紙などにもときおり見かけられる言葉であります。

しかし本当にオシドリは一生連れ添うのでしょうか。立教大学理学部の動物生態学研究室の上田恵介教授の発表によりますと、オシドリは一夫一婦制であることは間違いないのですが、夫婦である期間が非常に短く、相手が毎年変わっているということでもあります。先ほど言いました晩秋につがいとなりますが、年が明けて1月か2月になってきますと、再び新しい相手を求めてつがいを作り始めるとのことです。すなわちオシドリの夫婦関係は、年を越すことがないということになります。またメスが卵を産み、卵を一生懸命温めて、子育てに励んでいるときも、オスは傍にいてやるわけではなく、何処かに遊びに行ってしまうそうでもありますので、心当たりのある方も居るのではないのでしょうか。

ちなみに私も結婚したら、是非とも「オシドリ夫婦」になってみたいと思っております。

### ★ 幹事報告 稲垣功一幹事



皆さんこんにちは。今日は職業奉仕委員会の会員卓話です。

小林一好パスト会長、宜しくお願ひいたします。先日の年次総会では、武田年度の理事・役員さんが決まり、古沢会長ノミニーも承認され、有り難うございます。これからも益々の御活躍を御期待いたします。

来年1月5日、午後6時30分より三クラブ合同賀詞交歓会が行田ロータリークラブのホストにて開かれます。年始という事で何かとお忙しいとは思いますが、ぜひ御出席をお願いいたします。

来年1月5日、午後6時30分より三クラブ合同賀詞交歓会が行田ロータリークラブのホストにて開かれます。年始という事で何かとお忙しいとは思いますが、ぜひ御出席をお願いいたします。

12月16日、クリスマス例会が開かれます。親睦委員会の皆さんの企画で、ジャズコンサート・生バンド歌謡大会・ビンゴゲーム等をお楽しみに、大勢の御参加をお待ちしております。～幹事報告 次のページへ続く～

～幹事報告 前のページより続き～

又、当日は第3回の親睦ゴルフコンペも鴻巣カントリーにて開催されますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

当クラブの小川会員が行田商工会議所の会頭に就任いたしました。おめでとうございます。

川越小江戸ロータリークラブより訃報のお知らせです。パストガバナー飯野行雄氏が11月30日に逝去されました。

心より御冥福をお祈りします。尚葬儀等につきましては、下記のとおりです。

通夜:22年12月9日 午後6時より。告別式:22年12月10日 午前11時より。

場所:川越市民聖苑安らぎのさと 第一式場です。

## ★ 委員会報告

### ※ 親睦委員会 阿部克也委員長

会員の皆様、クリスマス例会の景品で使うたくさんの品物を持って来て頂き、ありがとうございました。景品はクリスマス例会の当日でも受け付けますので、どうぞ宜しくお願い致します。

### ※ 雑誌委員会 宮内委員長

「ロータリーの友」の中から、読み処の紹介がありました。



## ★ 本日の卓話 小林一好パスト会長



小林一好パスト会長 卓話風景

私の思いのままに話してみます。師走の風物詩、イルミネーションが各地で点灯され幻想的な光景を生み出しております。行田では6日に酉の市が開かれ、お正月を迎える準備が少しずつ始まっております。また、1年を締めくくる忙しい月です。師走と言う言葉にも、年の瀬の慌しさが感じられます。語源については普段走らない師匠僧侶さえも忙しく走り回る月だから、と言う解釈が一般的なようです。昔は支払いを盆勘定暮勘定と言われた時もありました。その辺の忙しさから、きているとも思われます。また12月は、ゆったりと春が来るのを待つと言う意味から、「春待月」とも呼ばれ、年の終わりを感じさせます。「暮古月」などの呼び方も、あるようです。やはり日本の和の心を、大切にしたいものです。先日私は自分の宝を整理していましたら、イソップ物語の本が出てきまして、イソップ寓話を読み始めました。面白く、ハッ！と言う気付きがいっぱいあります。イソップ物語は、はるか昔から世界中でもっとも親しまれ、読み継がれています。動物を登場人物に仕立てた、物語です。ギリシャの国を牛耳っていた独裁者の圧力の政治の中では、言葉の自由が許されなかった時にイソップなる人物が政治や社会情勢の風刺を動物に例えて主張したのが、イソップ物語の誕生に繋がったと言われております。イソップ物語で有名なのが「アリとキリギリス」「ウサギとカメ」「北風と太陽」「オオカミと少年」などは誰もが知っている話を始め、400～500以上の話があります。私も子供の頃、よく絵本を見ながら聞かされたと言う思いが、かすかに有るような気が致します。イソップ物語には、現代人にとって成功のノウハウがいっぱい満ちています。～卓話 次のページへ続く～

～卓話 前のページより続き～

イソップ物語をもう1度別の視点で考えたなら、そこから新たな教訓が生まれてきます。例えば、かの有名な「ウサギとカメ」の話は、一般的にカメのようにコツコツと努力をすればいつか報われる時が来ます。また、ウサギのように、いくら才能があっても怠けていれば成功が表れないと言う事ですが、解釈を変えますと、夢・願望の実現や成功のゴールインを目指してガムシャラに突っ走るばかりが人生でない。身体を壊して途中でダウンしたら、それまでの努力も輝かしい未来も、水の泡になってしまう。だから、カメのようにマイペースで働きなさい。その方が、懸命であると言う考え方です。

こんな話も聞きました。小学1年生の女の子が先生に言いました。何でカメさんはウサギさんを起こさなかったの？1人でゴールするより2人でゴールする方が楽しいのに…。子供に教えられました。共に勝つ！…と言う勝ち方があると言う事を、子供は共生の心、共に生きる心を大切にしていると、ハッ！と思いました。一代で巨万の富を築いたマイクロソフト社の創始ビルゲイツ氏も、こう言っております。積極的に考え、積極的に行動する人ほど、積極的に遊び積極的に心身を癒している。つまり仕事が充実している人ほど、余暇も充実していると言う事です。また、京セラ創業者稲盛和夫氏は、ハッキリと言っております。休日出勤してまでガムシャラに仕事をする人よりも、休暇をキチンととり余暇をエンジョイする人の方を、私は評価する。やはり長い目で見た場合、そう言う人の方が必ず伸びるからだと言う事です。

それではイソップ物語を2つ読んでみます。「ブドウの葉を食べたシカ」です。一頭のシカが猟師に追われている。幸いにもブドウのつるが巻きついた木を見つけ、その陰に滑り込んだ。生い茂ったブドウの葉が、シカの体をスッポリと隠してくれた。息を殺して潜んでいると、目の前を弓を持った猟師が通り過ぎて行った。「この木がなければどうなっていたか…」と思い、安心した。シカはブドウの葉を、よりによってムシヤムシヤと食べ始めたのである。そのかすかな音が遠くへ去った猟師の耳に届いた。「おかしいぞ。風もないのに葉が揺れている」勘の鋭い猟師は弓矢を番え(つがえ)狙いを定めた。シカは少しも気付かず葉を食べ続けている。だが次の瞬間、矢が体を貫いた。シカは大地に倒れ、「ああ、当然の報いだ。命の恩人のブドウを傷付けてしまったからだ」と、嘆いて死んでいった。このように、恩を仇で返す者は必ず破滅する。感謝の心を失い平然と裏切る者は、このシカと何ら変わるところがないと言う事です。

この世の中で最も不幸な人は、「感謝の心」のない人であると言う、教えです。

もう1つ。ライオンに挑んだ蚊。ある夏の昼下がり、鳥やシカ達が小川で水を飲んでいるところに、ライオンがやって来ました。鳥やシカ達は、怖くて皆一斉にその場から逃げ出してしまったので、ライオンは悠々と水を飲む事が出来ました。

その様子を見ていた一匹の蚊が、ライオンに向かってこう言いました。皆オマエをの事を怖がって逃げ出したけれど、俺はオマエなんかちっとも怖くない。オマエの方が弱いからさ。ウソだと思えば、勝負してみよと言い、ラッパを合図に蚊はライオンの顔を攻めた鼻先には毛がない。その軟らかい所を刺し捲くったから、たまらない。ライオンは爪で自分の顔をかきむしり痒いやら痛いやらで、降参しました。蚊は勝利の凱歌を上げて、意気揚々と引き上げていく。ところが有頂天になって気が緩んだのか、蜘蛛の巣に引っかかってしまった。身動きが出来なくなった蚊は、一番強い者を破った俺が蜘蛛なんかの餌食になるとは！と、本当に悔しがるのであった。「調子の良い時が1番危ない。油断をせずに気を引き締めよ」と、教えた話です。成功したり希望が叶ったりすると、嬉しさの余りつい気が緩みます。心のスキが、時によっては致命的な失敗を招いたりします。戦国最強の大名と言われた武田信玄は、戦で連戦連勝を重ねるたびに家臣達にこう教え論じたと言われている。例え敵が少人数であろうとも、また、その中に子供老人が混ざっていようと、強敵上杉謙信と一戦を交えるつもりで事に当たれ。蚊と同じように、調子が良い時ほど気を抜くと意外な結果が待ち構えているからです。

日本でも古来より「勝ってかぶとの緒を締めよ」と言われてきました。

話は変わりますが、この間読んだ本に和田裕美さんの「新・陽転思考」に感動しましたので、お話しします。

「事実のひとつ。考え方はふたつ。」と言うテーマです。仮にここに2人の男性社員がいたとします。Aさん、Bさんとします。AさんもBさんも仕事で大失敗をしました。2人とも上司に強く怒られ「あー、もうおしまいだ。クビになるかもしれない。」と落ち込んでいました。Aさんは自分を責めて、次の日も「自分なんかどうせダメなんだ」と落ち込んだまま、会社に行きました。会社に行ってもやる気なさそうに、無表情になっていたら周りの人もAさんに話しかけにくく、段々とAさんから遠のくようになりました。Aさんは孤立してしまい、さらに人と話すのが嫌になってきて、孤独になりました。その所為で余計に1人で仕事を抱え過ぎて処理出来なくなり、また小さなミスをしてしまいます。そうしているうちに自然と自分の居場所が会社になくなって、Aさんは会社を辞めました。クビになったのではなく、自分で辞めたのです。

今度はBさんです。同じように落ち込んでいたBさんですが、泣いても笑っても事実は同じだと思いました。失敗したと言う事実を変えられないんだったら、ここから何を学ぶか良い事を探してみようと決心したのです。今まで過信していたからだ。これ以上悪くなる前に、問題が発覚して良かった。これは大きな失敗だけど、ここで気が付かなかつたらもっと大きな失敗をしたはず。今のうちに気付いて良かった。自分の不注意から人に迷惑をかけた。今後そう言う事がないように自分が有頂天だったと気付かせてくれた、メッセージだと思おう。辛いけど、ここで素直になって人に謝る事を教えてもらって良かった。

～卓話 次のページへ続く～

～卓話 前のページより続き～

感謝しよう。そしてBさんは思いました。明るく出社して素直に謝って、新人の頃のように初心に戻ってやり直そう。きっとそんなチャンスを貰ったのだと、強く思いました。会社に行ったBさんは、明るく挨拶をし、上司に謝罪しました。

そうしたら、上司も「昨日は言いすぎた。私の指示も良くなかった。」と言ってくれました。

元気に出社したBさんを見た同僚達が集まって来て、「頑張ろうな」そして「明るい顔をして来たからさすがと思ったよ」と言ってくれました。Bさんはそこから仕事の新たな面を見つけて、ますます頑張ろうと思いました。このように、ひとつの事実から違う2人の人生が見えます。まずは目の前の事実を受け入れます。目の前の事実から、「良かった」を探す。「良かった」とは、Bさんのようにここで気付かなかつたらもっと大きな失敗をしたはず。今気付いて良かった。最初は「最悪だ！」とパニックになる。その事実をしっかりと受け止めて、「良かった」を探す事です。このように、陽転しますと「否定」が反省になって反省が気付きになって気付きが学びと経験になって、一步前に進んでいく事が出来ます。

★失業は次の仕事へのチャンス★失敗は見直しのチャンス★悲しみは強くなるチャンス★孤独は自分を見つめなおすチャンス日々「良かった」今気付いて良かったを探す事も必要ではないかと思ひ、お話をさせて頂きました。

### ★ 謝辞 蔭山好信会長

いそぶ物語のお話等と、そして小林年度のご苦勞のお話などを、ありがとうございました。

### ★ 出席・スマイル委員会

#### ★ 出席状況報告

湯本茂作委員

T	・正会員数	56名
A	・85年規定承認者	12名
A	・理事会欠席承認者	0名
P	・本日の出席者	31名
B	・各承認者の例会出席者	5名
MU	・本日のメーキャップ者	6名
	本日の出席率	75.5%



#### ★ にこにこ報告

湯本茂作委員

● 蔭山会長	小林さん、よろしくお願いします。
● 稲垣幹事	小林パスト会長、卓話ありがとうございます。
● 山本会員	小林さん、本日はありがとうございます。
● 清水義夫会員	小林会員、卓話ありがとうございます。
● 小山会員	小林会員、卓話ありがとう。
● 小林会員	卓話させて頂きます、宜しくお願いします。
● 中島会員	冬咲く花の『さざんか』が真っ盛りです、冬真っ只中です。風邪を引かない様に気をつけましょう。
● 持田会員	クリスマス例会、お楽しみに。
● 永島会員	11/25(木)鴻巣市赤見台中学校二年生に『さきたま古墳の魅力、そして行田市鴻巣市との古代の関係』について卓話をして参りました。
● 大野会員	お陰様で明大マンドリンクラブ行田演奏会が無事に終了致しました。ありがとうございました。
● 渡辺会員	12/4の明大マンドリンクラブ演奏会を無事開催できました。ご協力頂いた皆様に改めて御礼申し上げます。
● 武笠会員	12/5、横浜マラソン10Kmコースを50分後半で無事完走できました。10ヶ月間のブランクと慢性腰痛も何とかクリアできました。
● 鈴木貴大会員	久しぶりの司会、よろしくお願いします。
● 小沢会員	小林会員の卓話、残念ですが早退します、申し訳ありません。
● 以下同文	斉藤会員・武井会員・境野会員・岡田会員・湯本会員・鴨田会員・清水治雄会員・小池会員 阿部会員・宮内会員・石塚会員・柿沼会員・鈴木克枝会員・武田会員・内山会員・石渡会員
● 本日のニコニコ	36,000円 頂きました。ありがとうございました。(順不同にて報告しました。)

### ★ 点鐘